

SDGs 時代の中、社会課題の解決に挑むトップランナーを多数輩出！社会起業家の登竜門

社会起業塾イニシアティブ 2019 年度 塾生募集

～卒塾生の 87%が事業継続、18 年目の今年度はプログラムをさらにリニューアル～
◆ エントリー切：6月19日(水) 昼 12 時まで ◆

NPO 法人 ETIC.(読み:エティック、所在地:東京都渋谷区、代表理事:宮城 治男)は、社会を変える可能性を持ったスタートアップ期の社会起業家を選抜する『社会起業塾イニシアティブ』2019 年度の塾生を募集します。

SDGs が 2015 年の国連サミットで採択され、世界中で目標達成に向けて動き始めています。世界でも例が無い超高齢社会を迎える日本でも、経済格差やコミュニティの崩壊、過疎化などさまざまな社会問題が加速度的に増加しています。イノベティブな発想で解決手法を示す社会起業家の挑戦を応援し、企業セクターとの協働を模索していくことは、SDGs の達成に向けて不可欠です。本プログラムは、2002 年、NEC との協働でスタート。2010 年には花王をオフィシャル・パートナーに、電通をプログラム・パートナーに迎えました。これまでに 118 名の社会起業家の創業期をサポートし、卒塾生のうち、87%が事業を継続しています。



18 年目を迎える 2019 年度は、9 名の社会起業家の募集をします。昨年度より、卒塾 OBOG 生がメンターとして起業家に伴走し、塾生たちをサポート。今年度は、さらにリニューアルし、8 か月間のプログラムに延長しました。事業の仮説検証を繰り返しながら、事業戦略について多様な領域の先輩社会起業家に相談していく、より実践型のプログラムへ変わります。先輩からのインプットと、現場での検証・実践を繰り返すことで事業推進をさらに加速していきます。また、NEC は「ICT を活用し解決できるような、先駆的な社会課題に取り組む事業」、花王は「これからの新しい生活文化をつくる事業」をテーマに募集します。起業家、卒塾 OBOG 生、パートナーのコミュニティによる成長・インパクトの相互効果創出を目指します。

■社会起業塾イニシアティブ 2019 参加募集概要 詳細はこちら ⇒ <https://kigyojuku.etic.or.jp/>

▶ 対象となる事業

- 1 : 社会的課題の解決を目的に行われる事業(営利法人/非営利法人は問いません)
- 2 : 量(優れたモデル性による影響の拡大など)、あるいは質的に卓越した社会的インパクトの創出(政策や社会システムの変革など)を志向する事業

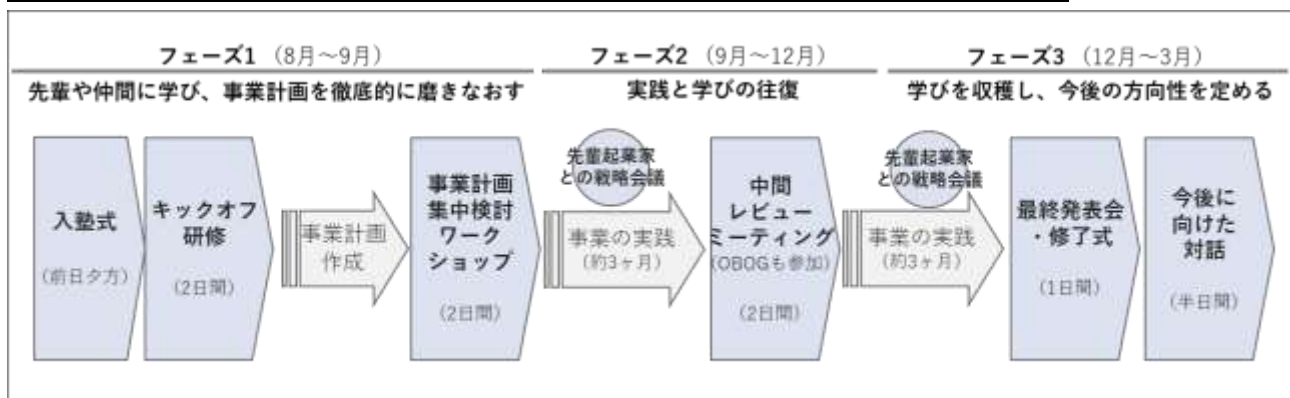
▶ 対象となる団体

- 1 : 顧客/当事者に対してサービスやプログラムを提供した実績があるなど、すでに事業や活動を開始していること(法人化の有無は問いません)
- 2 : 代表者をはじめ、活動の中心メンバーが 35 歳以下程度であること(学生・社会人は問いません)

▶ 募集団体: (9 団体選定予定) NEC 社会起業塾 2 団体、花王社会起業塾 3 団体、特別メンバー 4 団体

▶ 選考スケジュール: 6月19日(水)昼 12 時エントリー締め切り/ 8月上旬 最終選考会

■社会と向き合い、自身を成長させ続けながら変革に挑む力を鍛える 8ヶ月間のプログラム



そのほか、オフィシャル・パートナー企業担当者や関係部署のサポートや、プログラム・パートナーによるセミナーを開催。

➤ シニアメンター／メンター

第一線で活躍する多様な各分野の先輩経営者が、共に社会をよくしていく仲間として寄り添います。

- ◇ 石川 治江 氏
NPO 法人ケア・センターやわらぎ代表理事
- ◇ 牧 大介 氏
A0[エーゼロ株式会社]代表取締役社長
- ◇ 小野 邦彦 氏
株式会社坂ノ途中 代表取締役
- ◇ 今井 悠介 氏
公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン代表理事

このほか、期間中はETIC.コーディネーターが個別相談に乗りながらサポートします。

➤ 企業と協働し、社会起業家を育成

2002年よりNECとの協働で社会起業家支援プログラムを開始。社会起業家の支援・連携を通じて社会イノベーション創出や戦略的社会貢献を推進するプラットフォームとして2010年より「社会起業塾イニシアティブ」を設立。オフィシャル・パートナーは、NEC(NEC社会起業塾)、花王株式会社(花王社会起業塾)、プログラム・パートナーとして、株式会社電通が参画。これまでに118名の社会起業家を育成。社会起業家が、企業や行政と連携・協働することで、社会課題の解決を加速させることを目指します。卒業生118名のうち、約6割が官公庁・行政と、約9割が民間団体と組織を超えた連携をしながら、社会変革を目指し取り組んでいます。また、中長期的には、パートナー企業の人材育成や事業創出につながることも期待しています。

社会起業塾で得られたもの

社会起業塾を通じて、自身の事業にとって重要な出会いがあった

良くあてはまる／まああてはまる



コーディネーターのサポートを通して、精神的に励まされた



誰のどんな課題をかいけつしたいのかが明確になり、事業を進める上でのぶれない軸を形成できた



お互いに切磋琢磨し、励まし合える起業家仲間と出会うことができた



目の前の当事者に加えて、彼らを取り巻く環境や社会構造も含めて事業を考える視点を獲得できた



出典：2017年ETIC.調査より

オフィシャル・パートナー

NEC

NEC社会起業塾
(2002～)

KAO

花王社会起業塾
(2010～)

◆プログラム・パートナー：株式会社電通(2010～)

◆協力：III-IOE[人と組織と地球のための国際研究所]

■国内外、さまざまな課題解決の現場で活躍する社会起業家が、創業期に本プログラムに参加

ブレないミッションと、課題の本質に向き合う粘り強さを備えた社会起業塾の卒業生たち。社会に対し確かなインパクトを生み出し始めており、その活動は、国内外で高い評価を得ています。

<おもな卒業生>

卒業生氏名 / 所属 / 事業概要	おもな受賞歴
◆村田 早耶香 / NPO 法人かものはしプロジェクト 共同代表 (2003年度 NEC 社会起業塾生) 子どもが売られない世界をつくるために、問題を防止する活動を持続的発展的に、未来に希望を持って生きられるよう活動	12年 全国日本商工会議所女性会連合会主催第11回女性起業家大賞優秀賞受賞 18年 日経 WOMAN ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019「世界の子供を守る賞」受賞。06年以来、二度目の受賞。
◆今村 久美 / NPO 法人カタリバ 代表理事 (2004年度 NEC 社会起業塾生) どんな環境に育った10代も未来をつくりだす意欲と創造性を育める社会を目指す。出張授業カタリ場や東北でコラボスクールを運営	09年 日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2009」キャリアアクリエイト部門を受賞 14年 第1回日経ソーシャルイニシアチブ大賞受賞 東北部門賞受賞 16年 未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー「内閣総理大臣表彰」受賞
◆小沼 大地 / NPO 法人クロスフィールズ 代表理事 (2011年度 NEC 社会起業塾生) 「留職」プログラムを通じ、社会課題に取り組む新興国の NPO や企業とともに課題解決に挑む。人材育成と課題解決を同時に実現	11年 世界経済フォーラム(ダボス会議)グローバルシェイパーに選出 14年 第2回日経ソーシャルイニシアチブ大賞新人賞受賞 16年 ハーバード・ビジネス・レビュー「未来をつくる U-40 経営者 20 人」に選出

▼NPO 法人 ETIC. ～人をつくる、社会をつくる、日本をつくる

新しい事業づくりを通して次世代社会を創り出すことに挑戦する起業家型リーダーを育成・輩出し、社会に新しい生き方・働き方のスタイルを提案するNPO法人。ベンチャー企業やNPO、大手企業の新規事業部などで、学生が事業の成功に貢献することを目指して取り組む「長期実践型インターンシップ」(97年～)、社会起業家を志す若者の事業プランコンペティション「STYLE」(02年～)、社会的事業を立ち上げる若者を支援する「NEC社会起業塾」(02年～)、地域に根付いた若者の挑戦機会を創り出す事業を応援する「チャレンジコミュニティ創成プロジェクト」(04年～)など、現在では全国60地域で人材育成プログラムを実施。東日本大震災を受け、「震災復興リーダー支援プロジェクト」も開始(11年～)。これまで約7600名の若者たちが変革・創造の現場に参画。1200名以上の起業家を輩出。

お問い合わせ先

NPO法人ETIC. (エティック) 担当:石塚
住所:〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階
電話:03-5784-2115 / FAX: 03-5784-2116 / E-mail: incu@etic.or.jp
URL: ETIC.ホームページ <http://www.etic.or.jp/> 社会起業塾専用ホームページ <http://kigyojuku.etic.or.jp/>